

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業計画書

1. 基本情報

自治体名	他市町村との連携	事業番号	事業名			
福島県	－	A-4	F-REI 情報発信事業			
事業実施年度	当該年度総事業費	経費区分（該当区分に○を入力）				
R 8 年度	1,756,007 千円	①情報発信事業			②外部人材活用	
事業費	左記 事業費のうち 国費負担分	i 風評動向調査	ii 体験等企画実施	iii 情報発信コンテンツ 作成	i 企画立案のための外 部人材の活用	ii 地域の語り部の育成
36,784 千円	18,392 千円		○	○		

2. 風評等の現状や課題、これまでの取組

[illegible]

上記の課題に対するこれまでの自治体の取組について（自治体独自の取組を含む）
これまで各部局において、多様なメディア、発信形式を活用した取組による風評払拭・風化防止を行ってきたが、福島イノベ構想関連としては、福島イノベ機構により、海外に向けた情報発信ツアー、メディア発表会、ピッチイベント等の情報発信を展開してきた。
上記の取組における成果について
○「福島イノベーション・コースト構想についてあなたはどのような取り組みを知っていますか」に「特にない」と回答する割合 令和５年度 23.8% 令和６年度 27.0% 令和７年度 31.5% （福島県政世論調査より）※約 1000 サンプル

３．事業内容の詳細

今年度の具体的な取組内容 ※以下の項目に沿って記載をお願い致します。
１． F-REI 情報発信事業 ①実施期間：令和８年４月～令和９年３月 ②実施体制：単独 ③実施場所：首都圏等 ④概算費用：36,784 千円 ⑤実施内容： イノベ構想を基軸とした産業発展の青写真に新たに加わった視点である「地域の稼ぎ」を創出できるよう、県外企業と F-REI の結びつきを強化するとともに、福島県に進出することのメリットについての理解醸成に向け、福島イノベ構想の取組とそれを更に発展させる F-REI について一体的に情報発信することで企業の進出を図り、地元企業を含めた面的なサプライチェーンの構築を目指す。 なお、本県のビジネスチャンスや、復興に取り組む前向きな姿を発信することによるポジティブなイメージの醸成を図り、風評払拭に繋げる。 （１）イノベ構想及び F-REI の取組への参画を促す発信動画コンテンツを用いた広告掲載 ・内容：F-REI の研究開発成果がどのようにイノベ構想の推進に繋がるか視覚的に分かりやすく伝えるイメージ動画 ・数量：30 秒動画、3 分動画を 1 本ずつ ・発信方法：ビジネスパーソン向け SNS（LinkedIn 等）を用い 350 万レビュー分の広告を配信する（想定） （２）業界系 web メディアを活用した情報発信 ・掲載回数：2 回 ・掲載先：日経 BP、東洋経済オンライン等 ・内容：福島イノベ構想と F-REI 概要、研究内容、研究成果の社会実装イメージの発信

(3) 産業展示会の出展による情報発信

- ・出展回数：1回
- ・出展先：CEATEC Japan2026(10/13-16 於：幕張)等
- ・内容：福島イノベ構想、F-REI の取組紹介（研究成果、イノベ企業の展示等）

(4) 首都圏のオープンイノベーション施設を活用した交流機会の提供

- ・実施回数：1回
- ・実施場所：オープンイノベーション施設（Tokyo Innovation Base 等）
- ・内容：イノベ構想と F-REI の取組紹介、構想参画企業や F-REI 研究者と企業関係者を交えた交流会（50 名規模）

⑥「復興・創生に向けた取組や食品等の安全性等の情報」の具体的な発信内容：

本県の復興や、福島イノベ構想の実現に向け取組を進める主体（F-REI、イノベ関連企業）の姿といった、復興に関するポジティブかつ、ビジネスチャンスとなりうる情報を発信する。

⑦「地域の魅力に関する情報」の具体的な発信内容：

- F-REI 施設の整備状況と深く関連する、令和 8 年度完成予定の浪江駅周辺グランドデザイン等の情報を盛り込み、魅力ある街づくりの状況を発信する。
- ビジネスの拠点となる工業・産業団地の整備状況に触れ、県内への進出を促すための効果的な情報発信を行う。

4. 事業における目標等

今年度におけるアウトプット ※定量的な目標に限る	今年度におけるアウトカム ※定量的な目標に限る
○動画コンテンツを活用した広告：300 万レビュー ○広告におけるクリック数：1.5 万回 ○業界系 Web メディア掲載：2 回 ○首都圏における産業展示会への出展：1 回 ○産業展示会におけるブース来場者数：延べ 200 人 (1 日 50 名×4 日間) ○首都圏におけるオープンイノベーション施設を活用した交流会：1 回	○産業展示会におけるアンケート結果：「イノベ構想・F-REI について理解できた。」と回答する人の割合：50%以上 ○オープンイノベーション施設を活用した交流会におけるアンケート結果：「イノベ構想・F-REI と連携したい。」と回答する人の割合：50%以上
長期的な目標 ※1 つ以上は定量的な目標を設定	長期的な目標の現在の進捗状況 ※達成度合いも記載（○%）
福島県に良いイメージを持っている人の割合：50%以上の継続 (出典：福島県風評・風化対策分析強化事業（サンプル数：2000 名以上）)	福島県に良いイメージを持っている人の割合：49% (出典：福島県風評・風化対策分析強化事業（サンプル数：2000 名以上）)